



月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222)7207 番

96.2.19 No.4344

労働条件改善をかちとるぞ

二月ダイ改 交渉始まる

二月十五日より、三・一六ダイ改をめぐる千葉支社との団体交渉が開始された。

JR体制が揺らぎつつある現在、われわれは、運転職場の全労働者を代表する要求を掲げる責任組合として自らを位置付け、断固労働条件の改善に向けてこの団交を断固闘い抜こう！

業務移管による

歪み、千葉支社

も認める！

組 総武緩行線について、運転士の労働条件改善の観点から、東京地域本社との業務分担の適正化を図ること。

当 行路等については、ダイヤ改正の都度関係支社等と調整を図り作成しているところである。

組 国鉄時代からの業務移管によって特に総武緩行線は歪んだ行路となっている。千葉支社は、経営計画での営業成績が目標に達したと言っているが、現場の社員は、臨時行路を一行路ではなく、三行路

もくつつけられて一行路とされ、人がいなければ休日勤務を強要され、働かされている。その結果、営業成績が目標値に達成したということではないか。

千葉支社も充分認識しているところ、総武緩行線は、朝のラッシュ時間帯、千葉方面から東京方面へ乗客を輸送するための路線である。それを習志野運輸区から動労千葉を排除するために、中野電車区へとJR総連をかき集め、習志野の業務を奪った不当労働行為である。

千葉支社も会社経営を真剣に考えるならば、そうした歪んだ運転士配置を是正すべきであるし、まして都市手当ての高い中野電車区へ運転士を集中させるのではなく、習志野運輸区へと人を集中させるべきだ。それに運転士が足りないなどというのは、理由にならない。強制配転によって動労千葉の組合員が駅や売店にまだまだ塩漬け状態となっているし、今回の売店等の廃止によって運転士が検修職場へとたらい回しとなっている。

当 支社としても緩行線が歪んだ体制となっていることは承知している。

組 国鉄時代も含めて支社として緩行線が歪んだ体制となっていると認めたのは初めてだ。この一〇年間、支社当局は、「余剰人員の平準化」が業務移管の理由だと言わなかった。

当 いや歪んだ体制だというのは、緩行線について、二割千葉持ち、八割東京持ちというのは歪んでいるというだけでは意図はない。

組 冗談ではない。裁判の証言でも当局側の証人が「業務移管が動労千葉へのストへの報復」であることを認めている。業務移管は不当労働行為だ。

歪んだ体制を直し、食事時間、睡眠時間の拡大をせよ！

組 行路についても業務移管のため、習志野のスジが限定され、睡眠時間が中野と習志野では四〇〜三〇分も違う。

当 今回は、今まで動労千葉から指摘されてきたように、中野の運転士が習志野の泊り仕事で、習志野より早く寝て、習志野より遅く起きるといようなことがないように、平準化するよう努力した。

組 努力したというが、実態はどうなっているのかきちっとしたデータを示せ。

当 データは無い。

組 いい加減にして欲しい。「データは無い。」というのでは、努力したという内容がわからない。

当 データは無い。そもそも行路を設定するとき、習志野と中野のスジを見なければ行路も組めないはずである。何をもとに行路を組んでいるのか。

当 それは、東京と調整しながら、双方のスジを見て、習志野の行路を組んでいる。それならデータはあるという事ではないか！

破防法に反対する二・二三集会

と き 二月二二日 (金)

ところ 東京・豊島公園公会堂

指定列車 千葉駅九番 一六時四四分快速最後部乗車

思想・言論・集会・結社の自由を侵害する破防法団体解散適用の発動を許すな！